

## 平成 30 年度 宇検村温室効果ガス排出量

平成 30 年度宇検村役場が行う事務・事業活動において村施設等から排出された温室効果ガスの排出量を項目別に公表します。

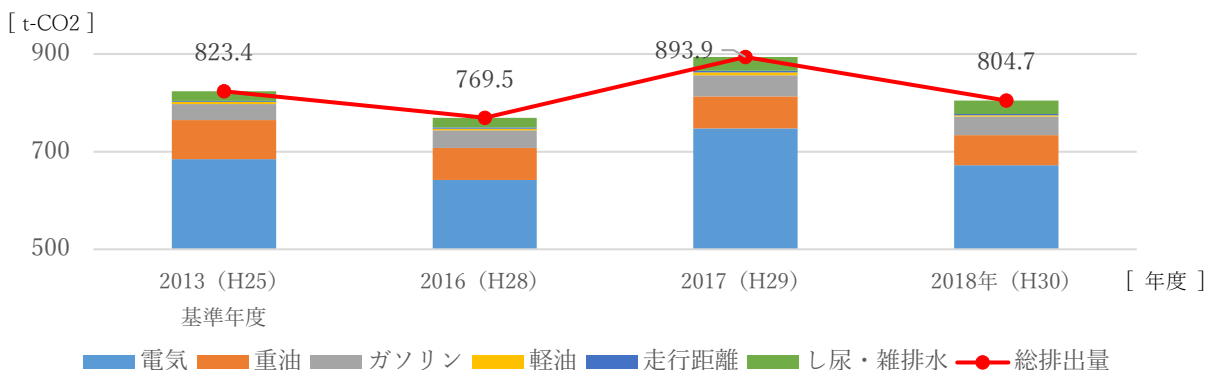
表 1 【平成 30 年度 項目別温室効果ガス（二酸化炭素）排出量】

項目名		エネルギー使用量 ①	基準係数 ②	比較排出量 (t-CO2) ①×②	割合 (%)
電 気		1,098,752 kwh	0.000612	672.4	83.6
重 油		22,670 L	0.00271	61.4	7.6
公 用 車	ガソリン	16,418.2 L	0.00232	38.1	4.7
	軽 油	1,120.6 L	0.00258	2.9	0.4
	自動車の走行	263,974.0 km	自動車ごとの係数	2.2	0.3
し尿・雑排水の処理 (集落排水処理の年間人数)		15,360 人	CH2-0.001229167 N02-0.000571167	27.7	3.4
合 計				804.7	

表 2 【温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の基準年度との比較】

項目名	平成 25 年度（基準年度）		平成 30 年度		
	エネルギー 使用量	基準排出量 (t-CO2)	エネルギー 使用量	比較排出量 (t-CO2)	
電 気	1,118,942 kwh	684.8	1,098,752 kwh	672.4	
重 油	29,580 L	80.2	22,670 L	61.4	
公 用 車	ガソリン	14,067 L	32.6	16,418.2 L	38.1
	軽 油	1,620 L	4.2	1,120.6 L	2.9
	自動車の走行	234,355 km	2.2	263,974.0 km	2.2
し尿・雑排水の処理 (集落排水処理の年間人数)	10,752 人	19.4	15,360 人	27.7	
		823.4	→	804.7	
▲18.7 t-CO2 (2.27%減)					

【温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の推移グラフ】



## 【状況】

平成 30 年度の排出量は表 1 のとおりであり、基準年度（平成 25 年度）と比較すると約 2.27%減少しました。（表 2 参照）

また、前年度の排出量と比較すると減っており、主な要因は前年度に施設機器不良に伴い人員による 24 時間管理を行っていた湯湾污水处理場が改良されたことにより、電気の使用量が減少したことによるものです。

引き続き実行計画の具体的な取組み内容を実行し、エネルギー消費の 8 割を占める電気使用量を中心とした温室効果ガスの削減に努めます。